

【令和7年度版】

〔鳥取市震災に強いまちづくり促進事業〕
屋根瓦耐風対策補助制度

申請書作成の手引き

鳥取市 都市整備部 建築指導課

屋根瓦耐風対策の助成（補助）を申し込まれる方へ

◆補助の対象となる建築物の条件（すべてに該当すること）

- ・令和3年12月31日以前に建築された市内にある建築物で、屋根が瓦（粘土瓦、プレスセメント瓦）葺きのもの
- ・点検表（補助金交付要綱別表第5）により瓦屋根診断技士等の有資格者が基準を満たしていないと判断したもの
- ・以前に鳥取市から屋根瓦耐風対策の補助金を受けていないもの
- ・建築基準法に基づく違反建築物の措置を命じられていないもの

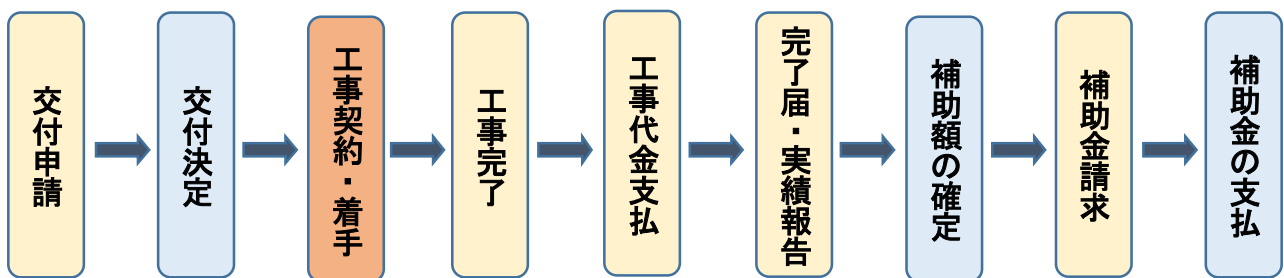
◆補助金申請などの注意事項

補助金の交付申請をする前に以下のことについて確認してください。

- ・対象となる建築物の条件を満たしているか。
- ・屋根瓦耐風対策工事の見積りが終わっているか（補助金額算定のため交付申請前に見積書を取ることが必要ですが、契約及び着手は補助金交付決定後に行ってください）。

◆補助金申請などの手順

補助金を利用するにあたり、申請から完成までの流れは次のとおりです。



（注意事項）

- ・交付決定日より前に工事の契約又は工事に着手したものは、補助対象になりません
- ・先着順で随時受付け（予算の範囲内）します
- ・令和8年3月上旬までに工事を完了するものに限りします。
- ・事業の完了は、工事代金を支払った日（領収日）です。この日から1月を過ぎるまでに実績報告を行ってください。

◆補助申請に必要な書類

交付申請時

次の①から⑧までの書面等を窓口に提出してください。また、本人以外が申請書を提出する場合は⑨委任状が必要です。

①補助金交付申請書及び事業計画書【様式第1号】

- ・記載要領を参照してください。

②事業収支予算書【様式第2号】

- ・記載要領を参照してください。

③位置図

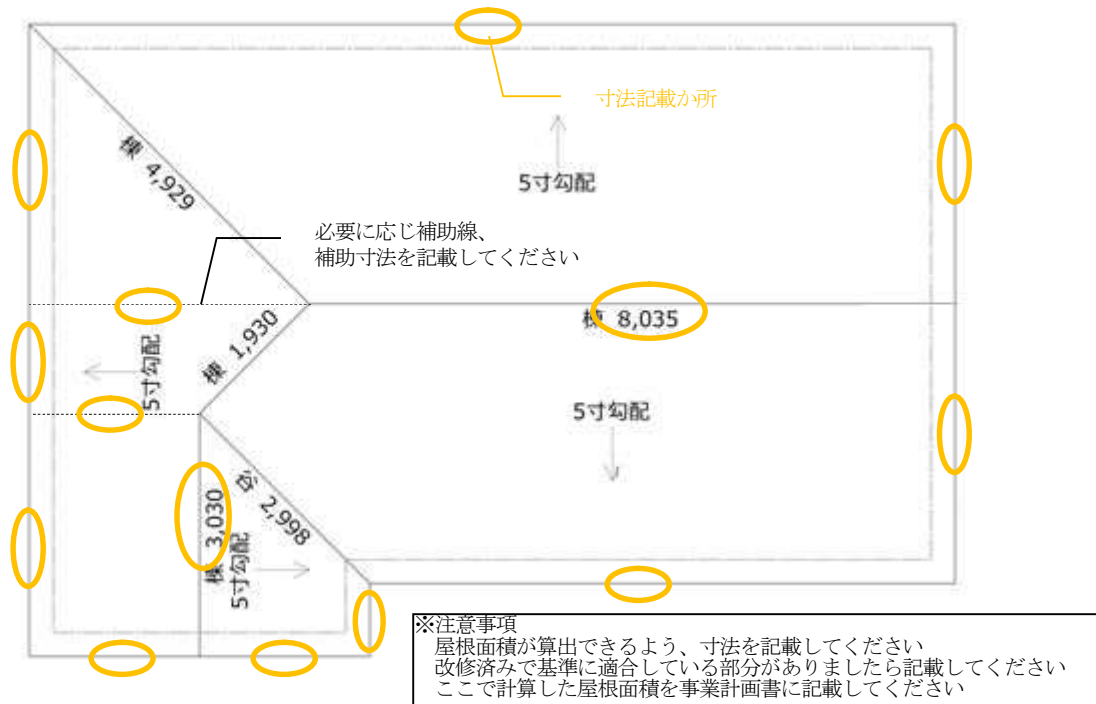
- ・地図に申請敷地を明示してください。

④配置図（敷地と対象の住宅の位置が分かるように明示）

- ・敷地と対象の住宅の位置が分かるように明示

⑤設計図書

- ・屋根伏図（改修する範囲と面積がわかるもの）



屋根伏図の記載例

- ・屋根瓦耐風対策の内容が確認できる設計図書

⑥瓦屋根現況調査報告書

- ・かわらぶき技能士（１級または２級）、瓦屋根工事技士または瓦屋根診断技士の氏名、登録番号等、印（※自署の場合は押印不要）のあるもの

⑦屋根瓦等の写真

- ・屋根の全景（対象の建築物の屋根の全体が確認できる写真）
- ・不具合か所（新基準に適合しない部分の瓦の写真）
- ・屋根伏図等に撮影箇所がわかるように示したもの

⑧見積書

- ・屋根瓦耐風対策工事費の経費の内訳が分かる見積書を提出してください。
- ・その他のリフォーム等を同時に行う場合でも、見積書は屋根瓦耐風対策工事に係る部分のみで作成してください。
- ・申請人名、日付、代表者印のあるもの。

《本人以外が申請書を提出する場合》

⑨委任状

変更時

補助金交付申請額が増額となる場合及び２割以上減額となる場合、事業を中止する場合は、変更承認申請が必要です。変更または中止の計画が確定次第速やかに提出してください。中止する場合は⑩の書面を、変更する場合は⑩⑪を提出してください。

また、これらに該当しない変更がある場合は、完成時に変更のあった書面等を添付してください。

⑩補助事業等変更（中止・廃止）承認申請書【様式第３号】

⑪交付申請時の⑤から⑧のうち、変更のある書面等

中間確認時

屋根瓦耐風対策工事中に1回以上、鳥取市の職員による施工状況の確認を受ける必要があります。これを受けない場合、補助金を交付できませんのでご理解ください。確認依頼書等の提出は不要ですので、時期が近づきましたら電話等でご連絡ください。

完了時

工事が完了し工事代金を支払い、領収書を受け取りましたら、次の⑫から⑱までの書面等を窓口に提出してください。

⑫補助事業等完了届【様式第5号】

- ・記載要領を参照してください。

⑬事業実績報告書【様式第7号】

- ・記載要領を参照してください。

⑭事業報告書【様式第1号】

- ・記載要領を参照してください。

⑮事業収支決算書【様式第2号】

- ・記載要領を参照してください。

⑯改修工事の様子が分かる写真、撮影方向位置図

- ・屋根瓦耐風対策工事中の様子がわかる写真等（着工前、改修中、完了後）
- ・改修工事の施工方法がわかる写真（棧瓦、役物瓦の固定方法等）
- ・屋根伏図等に撮影箇所がわかるように示したもの

⑰工事費領収書の写し

- ・申請人名、領収日、ただし書き「屋根瓦耐風対策工事代金」等の記載があり、印紙が貼付されているもののコピーを提出してください。

⑱請求書【様式第6号】、口座振込依頼書【市様式】

- ・記入例を参照してください。

◆屋根瓦耐風対策工事の補助金額を算定する方法

屋根瓦耐風対策工事を行う工務店等の見積書の金額（税込）と補助対象事業費の限度額（屋根の面積に1㎡あたり24,000円を乗じた額）とを比較して低い方の金額が補助対象事業費になり、その金額に100分の23を乗じた額（千円未満切上げ）が交付される補助額です（※補助金の上限は552,000円です）。

※屋根瓦耐風対策の工事費には、屋根瓦の撤去費、改修費、外部足場等の仮設費、諸経費を含みます。

【計算例】

〇〇工務店の見積書が2,200,000円（税込）、改修する屋根の面積が110㎡だった場合、補助対象事業費の基準額は2,640,000円（110㎡×24,000円/㎡）で、補助対象事業費は、基準額と見積額のいずれか少ない額なので、2,200,000円となります。補助額は、2,200,000円× $\frac{23}{100}$ =506,000円です（自己負担は1,694,000円）。

様式第1号(第4条関係)

交付申請時

令和 7年 6月 10日

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所 鳥取市幸町71
氏 名 砂丘 太郎
電話番号 22-8111

補助金等交付申請書

令和7年度において、下記のとおり鳥取市震災に強いまちづくり促進事業補助金の交付を受けたいので、鳥取市補助金等交付規則第4条の規定により申請します。

記

- 1 補助事業等の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(屋根瓦耐風対策)
- 2 補助金交付申請額 金 506,000 円
- 3 添付書類
 - (1) 事業計画書
 - (2) 収支予算書

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業計画書

1 補助対象建築物

所有者	住所 鳥取市幸町71
	氏名 砂丘 太郎
建築物	所在地 鳥取市幸町71
	名称 砂丘邸

2 事業計画

建築物の安全性向上に役立てることを目的として 屋根瓦耐風対策 を行う。

建築物の規模及び構造	木造 2階建て 延床面積 180.0 m ²
建設年度	昭和 53 年度
改修する屋根面積	110.0 m ²
事業経費	2,200,000 円（税込み）
事業開始（予定）年月日	令和 7 年 8 月 1 日
事業完了（予定）年月日	令和 7 年 10 月 30 日

業者へ工事費の支払いをもって事業完了としますので、工事の完了予定より長めの日にちを設定してください。

3 添付資料（屋根瓦耐風対策）

(1) 申請時に必要な添付資料

- ア 位置図（付近見取図）
- イ 屋根伏図
- ウ 要綱別表第5の点検表（実施した瓦屋根診断技士等の氏名・登録番号等・印のあるもの）
- エ 屋根の写真（全景、点検表の不適合部分が分かるもの）・撮影方向位置図
- オ 屋根瓦耐風対策の内容が確認できる設計図書（屋根伏図に改修部分を示したもの、改修方法を示した詳細図や特記仕様書、その他改修工事を行うために必要な図面）
- カ 見積書（できるだけ一式計上を避け項目別に数量を積算したもの、申請人名・日付・代表者印等のあるもの）
- キ 消費税仕入控除税額の内容がわかるもの（個人の申請者は不要）

(2) 完了時に必要な添付書類

- ア 屋根瓦耐風対策工事の施工方法がわかる写真等（改修に使用する材料及び改修か所において着工前、改修中、完了後の撮影か所がわかるように記録したもの）
- イ 工事中に変更か所を生じた場合は変更設計書（オに準ずる図面等、変更見積書）
- ウ 屋根瓦耐風対策工事費の領収書の写し

※屋根瓦耐風対策工事中は1回以上、鳥取市の確認を受けること。

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	備考
補助金	506,000	鳥取市より
その他（個人負担金等）	1,694,000	
合 計	2,200,000	(税込み)

2 支出の部

(単位：円)

科目	予算額	備考
屋根瓦耐風対策工事費	2,200,000	(税込み)
合計	2,200,000	(税込み)

別表第5（第4条関係）

瓦（☒粘土瓦 ☐プレスセメント瓦）屋根の点検表

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1 平部	平部の全ての瓦がくぎ又はねじで緊結してある	はい	いいえ
2 軒	軒部分の全ての瓦が3本のくぎ又はねじで緊結してある	はい	いいえ
3 けらば	けらば部分の全ての瓦が3本のくぎ又はねじで緊結してある	はい	いいえ
4 棟	棟部の全ての瓦がねじで緊結してある。	はい	いいえ
評価	4項目のうち1つでも不適合があれば、屋根瓦の安全対策が必要です		
上記のとおり本建築物は告示※基準を満たしていないことを報告します。 令和 7年 5月 29日 報告者 資格 ☒瓦屋根診断技士（登録番号 97-012345 ） ☐瓦屋根工事技士（交付番号 ） ☐1級・2級かわらぶき技能士（技能士番号 ） 住所 鳥取市東町一丁目220 氏名 星空 二郎  <u>（自署の場合は押印不要）</u>			

※令和2年国土交通省告示第1435号により改正された昭和46年建設省告示第109号をいう。

委任状

鳥取市長 様

令和 7年 6月 8日

私は、補助金の交付申請、実績報告その他の届け出に関し、代理人を選任し、下記のとおり委任します。

1 委任者（申請人）

住 所 鳥取市幸町71
氏 名 砂丘 太郎

2 代理人

郵便番号 680-8570
住 所 鳥取市東町一丁目220
会 社 名 OO工務店
氏 名 星空 二郎
連 絡 先 26-7111

会社の代表者等ではなく、窓口に来られる担当者の氏名を記載してください

3 委任する補助事業

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業（屋根瓦耐風対策）

4 委任する手続き等

- ☒ 交付申請、実績報告、完了届の提出
- ☒ 交付決定通知書、額確定通知書の受け取り

申請書の提出を委任する場合にチェックマークを入れてください

通知書の受け取りを委任する場合にチェックマークを入れてください

様式第7号（第12条関係）

完了した日から1月以内又は
3月15日までに実績報告を提出してください

令和 7年 11月 5日

鳥取市長 深澤 義彦 様

補助事業者等 住 所 鳥取市幸町71
氏 名 砂丘 太郎
電話番号 22-8111

交付決定通知書の
日付と番号

補助事業等実績報告書

令和 7年 ●月 ●日付け鳥取市指令受都指第●●●号をもって、交付決定のありました鳥取市震災に強いまちづくり促進事業（屋根瓦耐風対策）の実績について、鳥取市補助金等交付規則第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 補助事業等の施行場所 鳥取市幸町71
- 2 補助事業等の実施期間 令和 7年 8月 5日 ～ 令和 7年 10月 29日
- 3 補助事業等の実施方法 ○○工務店 請負
- 4 補助金等の交付決定額とその精算額

交付決定額	金	506,000	円
精算額	金	506,000	円
- 5 添付書類
 - (1) 事業報告書
 - (2) 収支決算書
 - (3) 補助事業等の経過又は成果を証する書類、写真等

耐震工事に着手した日又は
契約日（交付決定日以降）

耐震工事費の領収書の日付

精算額は、実施内容に変更が
なければ、交付決定額と同額

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業報告書

1 補助対象建築物

所有者	住所 鳥取市幸町71
	氏名 砂丘 太郎
建築物	所在地 鳥取市幸町71
	名称 砂丘邸

2 事業報告

建築物の安全性向上に役立てることを目的として 屋根瓦耐風対策 を行う。

建築物の規模及び構造	木造 2階建て 延床面積 180.0㎡
建設年度	昭和53年度
改修する屋根面積	110.0㎡
事業経費	2,200,000円
事業開始年月日	令和 7年 8月 5日
事業完了年月日	令和 7年10月29日

屋根瓦耐風対策工事に着手した日付又は契約日（交付決定日以降）

屋根瓦耐風対策工事費の領収書の日付

3 添付資料（屋根瓦耐風対策）

(1) 申請時に必要な添付資料

- ア 位置図（付近見取図）
- イ 屋根伏図
- ウ 要綱別表第5の点検表（実施した瓦屋根診断技士等の氏名・登録番号等・印のあるもの）
- エ 屋根の写真（屋根の全景、点検表の不適合部分が分かるもの）・撮影方向位置図
- オ 屋根瓦耐風対策の内容が確認できる設計図書（屋根伏図に改修部分を示したもの、改修方法を示した詳細図や特記仕様書、その他改修工事を行うために必要な図面）
- カ 見積書（できるだけ一式計上を避け項目別に数量を積算したもの、申請人名・日付・代表者印のあるもの）
- キ 消費税仕入控除税額の内容がわかるもの（個人の申請者は不要）

(2) 完了時に必要な添付書類

- ア 屋根瓦耐風対策工事の施工方法がわかる写真等（改修に使用する材料及び改修か所において着工前、改修中、完了後の撮影か所がわかるように記録したもの）
- イ 工事中に変更か所を生じた場合は変更設計書（オに準ずる図面等、変更見積書）
- ウ 屋根瓦耐風対策工事費の領収書の写し

※屋根瓦耐風対策工事中は1回以上、鳥取市の確認を受けること。

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

区 分	決 算 額	備 考
補助金	506,000	鳥取市より
その他（個人負担金等）	1,694,000	
合計	2,200,000	(税込み)

2 支出の部

(単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
屋根瓦耐風対策工事費	2,200,000	(税込み)
合計	2,200,000	(税込み)

様式第5号（第10条関係）

実績報告時

完了した日から1月以内に
完了届を提出してください

令和 7年11月 5日

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所 鳥取市幸町71
氏 名 砂丘 太郎
電話番号 22-8111

交付決定通知書の
日付と番号

補助事業等完了届

令和 7年 ●月 ●日付け鳥取市指令受都指第●●●号をもって交付決定のあった下記の事業を完了したので、鳥取市補助金等交付規則第10条第2項の規定により届け出ます。

記

- 1 補助事業等の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(屋根瓦耐風対策)

屋根瓦耐風対策工事に
着手した日又は契約日
(交付決定日以降)

- 2 着手年月日 令和 7年 8月 5日

- 3 完了年月日 令和 7年10月29日

- 4 事業等実施方法（直営、請負、委託等の別その他参考）

〇〇工務店 請負

屋根瓦耐風対策工事の領収書

様式第6号（第11条関係）

補助金等交付請求書

交付決定通知書の
日付と番号

	一 金		¥	5	0	6	0	0	0
--	--------	--	---	---	---	---	---	---	---

これは、令和 7 年 ● 月 ● 日付け鳥取市指令受都指第●●●号をもって、交付決定のあった補助金（負担金）

交付決定額		506,000円
交付確定額		506,000円
内訳	既受領額	0円
	未受領額	506,000円
完了払・概算払の別		完了払

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

鳥取市長 様

日付は空欄

住所 鳥取市幸町71

氏名 砂丘 太郎

砂丘印

（自署の場合は押印不要）

口座振込(登録・変更・取消)依頼書

令和 7年11月 5日

実績報告書の提出日

鳥取市長 様

鳥取市から私に支払われる代金の口座振込について、次のとおり(登録・変更・廃止)してください。

社名又は団体名又は個人名	フリガナ サキユウ タロウ 砂丘 太郎	
支店名		
肩書／代表者氏名	肩書	代表者氏名
住所	郵便番号 680 — 0823 鳥取 都道 鳥取市幸町71 府県	
	方書	
電話番号	0857 — 22 — 8111	
振込口座	星空 銀行 金庫 鳥取 支店 1普通 口座番号 1234567 農協・組合 2当座	
	口座名フリガナ サキユウ タロウ 砂丘 太郎	
工前金口	※振込先がゆうちょ銀行の場合の支店名、口座番号はゆうちょ銀行のHPでご確認ください	※申請人の口座を記入 口座名義が違う場合は委任状が必要です（お問い合わせください）
備考		

下は記入しないでください。(所管課記入欄)

振込口座 金融機関コード	前金口座 金融機関コード		
用途区分	種別	支払通知	主管課
1 債権・債務者	1 工事	1 要	
2 資金前渡職員	2 委託	2 不要	登録番号
3 源泉対象	3 物品		
	4 その他		
	5 1回限り		
受付	処理		

変更承認申請時
(中止が決まったらすぐに提出)
・事業を中止する場合

様式第3号(第9条関係)

令和 7 年 9 月 1 日

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所 鳥取市幸町71
氏 名 砂丘 太郎
電話番号 22-8111

交付決定通知書の
日付と番号

補助事業等中止承認申請書

令和 7 年 ● 月 ● 日付け鳥取市指令受都指第●●●号をもって交付決定のあった
下記の事業を中止したいので、鳥取市補助金等交付規則第9条の規定により申請します。

記

- 1 補助事業の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(屋根瓦耐風対策)
- 2 中止の内容 (例) 屋根瓦耐風対策補助事業の中止
- 3 中止の理由 ○○○のため
- 4 中止年月日 令和 7 年 ○ 月 ○ 日
- 5 添付書類

中止する理由を記載